

# 目標利回り追求型債券ファンド (愛称：つみき)

## 運用報告書 (全体版) 第13期

(決算日 2024年2月22日)

(作成対象期間 2023年8月23日～2024年2月22日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	2017年9月29日～2027年8月20日	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	下記の各ファンドの受益証券（振替受益証券を含みます。以下同じ。）
	ダイワ日本国債マザーファンド	わが国の公社債
	住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用） （適格機関投資家専用）	住宅金融支援機構債マザーファンドの受益証券
	ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド	先進国通貨建て債券
	米国ジニーメイ （為替ヘッジあり） マザーファンド	イ. ジニーメイ（米国政府 府抵当金庫）が保証する 米国住宅ローン担保 証券 ロ. 米国情債
	新興国債券 （為替ヘッジあり） マザーファンド	新興国の国家機関が発行 する債券
	米ドル建ハイイールド債券 （為替ヘッジあり） マザーファンド	米ドル建ハイイールド債券 の指数を対象指数とした ETF（上場投資信託 証券）
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、配当等収益等を中心に分配することをめざします。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、内外のさまざまな債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先（コールセンター）  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			公社債 組入比率	債券先物 比率	投資 組入 信託 比率	純資 産額
	(分配落)	税込み 分配金	期騰落 中率				
9 期末(2022年 2月22日)	円 8,848	円 30	% △6.0	% 81.3	% -	% 14.8	百万円 1,430
10 期末(2022年 8月22日)	7,974	30	△9.5	41.8	-	52.0	1,154
11 期末(2023年 2月22日)	7,585	30	△4.5	40.4	-	57.1	1,006
12 期末(2023年 8月22日)	7,533	15	△0.5	40.6	-	57.7	824
13 期末(2024年 2月22日)	7,673	10	2.0	37.7	-	56.6	725

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

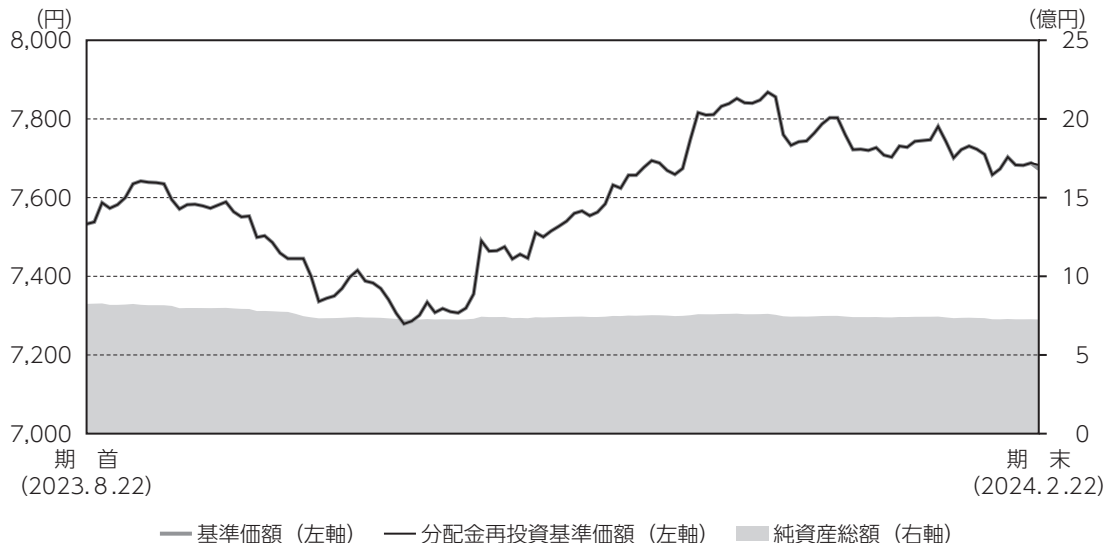
(注4) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注5) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：7,533円

期末：7,673円（分配金10円）

騰落率：2.0%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

各投資対象ファンドの受益証券を通じて、主に米ドル建新興国債券、米ドル建ハイイールド債券および日本国債、住宅金融支援機構債に投資した結果、投資している債券の多くの価格が上昇したことや保有債券からの利息収入がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

目標利回り追求型債券ファンド

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	公 社 債 率 組 入 比	債 券 先 物 率 比	投 資 組 資 益 入	信 証 比	託 券 率
(期首) 2023年 8月22日	7,533	—	40.6	—	—	—	57.7
8月末	7,642	1.4	40.6	—	—	—	56.6
9月末	7,445	△1.2	40.4	—	—	—	56.0
10月末	7,307	△3.0	40.2	—	—	—	55.9
11月末	7,632	1.3	37.9	—	—	—	54.9
12月末	7,856	4.3	39.4	—	—	—	54.8
2024年 1月末	7,745	2.8	38.5	—	—	—	57.4
(期末) 2024年 2月22日	7,683	2.0	37.7	—	—	—	56.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2023.8.23~2024.2.22)

### ■日本国債市況

国内債券市況は、長期金利は上昇（債券価格は下落）しました。

国内長期金利は、当作成期首直前に日銀が長短金利操作の運用を一部変更し、実質的に長期金利の許容上限を0.5%から1.0%に引き上げたことを受け、当作成期首より上昇基調で推移し、2023年10月には0.8%台まで上昇しました。10月の金融政策決定会合では、長短金利操作において許容する上限である1.0%を「めど」に修正し、1.0%を超える長期金利の上昇を容認したものの、11月以降は、米国の利上げ停止や早期利下げ観測の高まりにより米国金利が低下（債券価格は上昇）したことを受け、国内長期金利は低下基調で推移しました。その後は、2024年1月の金融政策決定会合で大規模な金融緩和策の継続が決定されましたが、米国の早期利下げ観測の後退により米国金利が上昇したことを受け、国内長期金利は上昇に転じました。

### ■住宅金融支援機構債市況

住宅金融支援機構債市場では、金利は上昇しました。

当作成期中、日本国債の利回りの上昇を受けて、住宅金融支援機構債の利回りは上昇しました。

### ■米ドル建新興国債券市況

米ドル建新興国債券市場では、金利は低下しました。

米ドル建新興国債券市況は、当作成期首より、底堅い経済指標を背景に利上げの継続スタンスが意識されたことに加え、財政赤字の拡大などによる国債の増発や格付会社による米国国債の格下げが嫌気され、米国国債金利が上昇したことを受け、米ドル建新興国債券の金利は上昇しました。2023年9月は、F R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利の据え置きを発表したものの、金融引き締め環境の長期化や底堅い米国経済見通しを示唆したことから、リスク選好が低下したことを受け、米ドル建新興国債券の金利は上昇しました。しかし11月から12月にかけては、F R Bが政策金利を据え置いたことから、米国国債金利が低下したことを受け、米ドル建新興国債券の金利は大きく低下しました。2024年に入ってから、市場予想を上回る経済指標などを受けて過度な利下げ織り込みが後退したことで、米国国債金利が上昇したことを受け、米ドル建新興国債券の金利は上昇しました。

### ■米ドル建ハイイールド債券市況

米ドル建ハイイールド債券市場では、金利は低下しました。

米ドル建ハイイールド債券市況は、当作成期首より、F R B（米国連邦準備制度理事会）が金融引き締め環境の長期化や底堅い米国経済見通しを発表したことから、ハイイールド債券のスプレッド（米国国債との利回り格差）は拡大し、金利は上昇しました。2023年11月に入ると、米国経済の減速懸念から、来年度における早期の利下げを急速に織り込む形で、ハイイールド債券のスプレッドは縮小し、金利は低下しました。2024年に入ってから、経済指標で米国経済の底堅さが確認されたことを背景にリスク選好姿勢が強まり、ハイイールド債券のスプレッドは縮小したものの、F R B高官から早期の利下げをけん制する発言があったことから、金利は上昇しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

当ファンドは、各投資対象ファンドの受益証券を通じて、次に掲げる内外のさまざまな債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

- イ. 日本国債
- ロ. 住宅金融支援機構債
- ハ. 先進国通貨建債券
- ニ. 米国住宅ローン担保証券
- ホ. 米ドル建新興国債券
- ヘ. 米ドル建ハイイールド債券

各投資対象ファンドの受益証券の組入比率は3カ月ごとに見直しを行い、見直しの際にコスト控除後の債券ポートフォリオの利回りを目標利回りに近づけることおよび価格変動のリスクが最小となることをめざして組入比率を決定します。

### ■ダイワ日本国債マザーファンド

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

### ■住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。金利の方向性、利回り水準、格付けおよび流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。

### ■ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド

先進国通貨建債券に投資し、為替変動リスクを低減するための為替ヘッジを行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

組み入れる債券（国債を除く。）の格付けは、取得時においてB B B格相当以上とし、対円で為替ヘッジを行うことを前提に、各国の長短金利の状況、信用環境、流動性等を考慮しポートフォリオを構築します。

### ■米国ジニーメイ（為替ヘッジあり）マザーファンド

ジニーメイ債に投資し、ジニーメイ債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

### ■新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

### ■米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたE T F（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

## ポートフォリオについて

(2023.8.23~2024.2.22)

## ■当ファンド

各投資対象ファンドの受益証券を通じて、次に掲げる内外のさまざまな債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

- イ. 日本国債
- ロ. 住宅金融支援機構債
- ハ. 先進国通貨建債券
- ニ. 米国住宅ローン担保証券
- ホ. 米ドル建新興国債券
- ヘ. 米ドル建ハイイールド債券

各投資対象ファンドの受益証券の組入比率は3カ月ごとに見直しを行い、見直しの際にコスト控除後の債券ポートフォリオの利回りを目標利回りに近づけることおよび価格変動のリスクが最小となることをめざして組入比率を決定しました。

当作成期は、「ダイワ日本国債マザーファンド」、「住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）」、「新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド」、「米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド」を継続保有としました。

## ■ダイワ日本国債マザーファンド

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行いました。

## ■住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。金利の方向性、利回り水準、格付けおよび流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築しました。

## ■新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざしました。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行いました。

## ■米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2023年8月23日 ～2024年2月22日	
<b>当期分配金（税込み）</b>	<b>（円）</b>	<b>10</b>
対基準価額比率	（％）	0.13
当期の収益	（円）	10
当期の収益以外	（円）	-
翌期繰越分配対象額	（円）	1,646

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当	期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	139.31円
(b) 経費控除後の有価証券売却等損益		0.00
(c) 収益調整金		130.11
(d) 分配準備積立金		1,386.91
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)		1,656.35
(f) 分配金		10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)		1,646.35

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。





## 今後の運用方針

### ■当ファンド

当ファンドは、各投資対象ファンドの受益証券を通じて、次に掲げる内外のさまざまな債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

- イ. 日本国債
- ロ. 住宅金融支援機構債
- ハ. 先進国通貨建債券
- ニ. 米国住宅ローン担保証券
- ホ. 米ドル建新興国債券
- ヘ. 米ドル建ハイイールド債券

各投資対象ファンドの受益証券の組入比率は3カ月ごとに見直しを行い、見直しの際にコスト控除後の債券ポートフォリオの利回りを目標利回りに近づけることおよび価格変動のリスクが最小となることをめざして組入比率を決定します。

### ■ダイワ日本国債マザーファンド

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

### ■住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。金利の方向性、利回り水準、格付けおよび流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。

### ■ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド

先進国通貨建債券に投資し、為替変動リスクを低減するための為替ヘッジを行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

組み入れる債券（国債を除く。）の格付けは、取得時においてB B B格相当以上とし、対円で為替ヘッジを行うことを前提に、各国の長短金利の状況、信用環境、流動性等を考慮しポートフォリオを構築します。

### ■米国ジニーメイ（為替ヘッジあり）マザーファンド

ジニーメイ債に投資し、ジニーメイ債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

### ■新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

### ■米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2023.8.23~2024.2.22)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	39円	0.512%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は7,595円です。
(投 信 会 社)	(19)	(0.249)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(19)	(0.249)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	0	0.002	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投 資 信 託 受 益 証 券)	(0)	(0.002)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投 資 信 託 受 益 証 券)	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	1	0.019	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.013)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.003)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	40	0.533	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

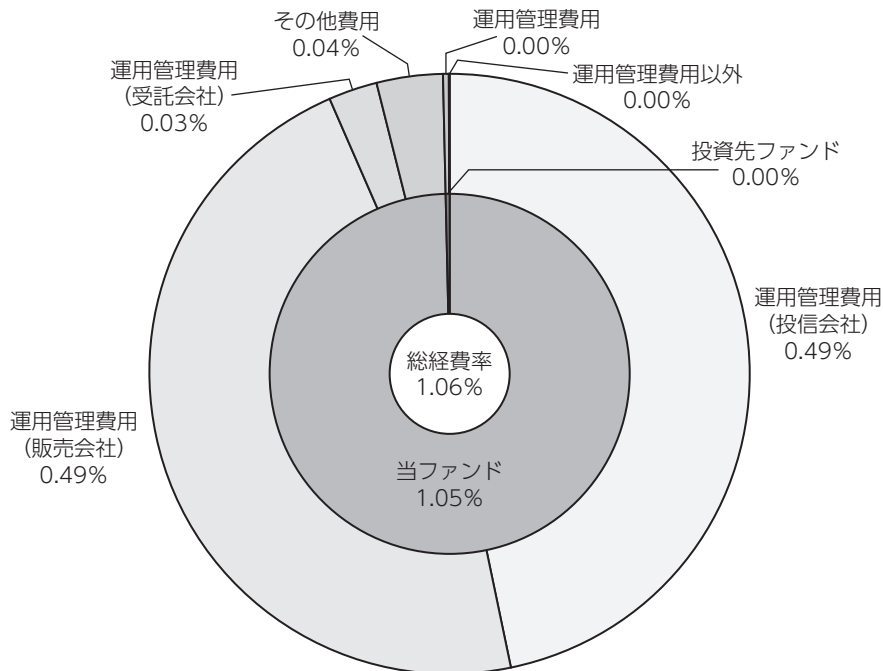
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.06%です。



総経費率 (①+②+③)	1.06%
①当ファンドの費用の比率	1.05%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.00%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2023年8月23日から2024年2月22日まで)

		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
国内	住宅金融支援機構債ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)	千口 5,195.345	千円 5,000	千口 13,517.729	千円 13,000

(注1) 金額は受渡し代金。  
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年8月23日から2024年2月22日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
新興国債券 (為替ヘッジあり) マザーファンド	千口 81,339	千円 68,849	千口 37,518	千円 31,964
米ドル建ハイイールド債券 (為替ヘッジあり) マザーファンド	—	—	55,614	62,182
ダイワ日本国債マザーファンド	1	1	68,968	84,438

(注) 単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首		当 期 末	
	□ 数	□ 数	□ 数	評 価 額
新興国債券 (為替ヘッジあり) マザーファンド	千口 296,120	千口 339,941	千口 292,621	千円 292,621
米ドル建ハイイールド債券 (為替ヘッジあり) マザーファンド	371,059	315,445	360,617	360,617
ダイワ日本国債マザーファンド	75,621	6,653	8,182	8,182

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
国内投資信託受益証券	千口	千円	%
住宅金融支援機構債ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)	59,754.403	57,680	7.9

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。  
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

2024年2月22日現在

■投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 57,680	% 7.9
新興国債券 (為替ヘッジあり) マザーファンド	292,621	40.1
米ドル建ハイイールド債券 (為替ヘッジあり) マザーファンド	360,617	49.4
ダイワ日本国債マザーファンド	8,182	1.1
コール・ローン等、その他	11,452	1.5
投資信託財産総額	730,555	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。  
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月22日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=150.55円、1カナダ・ドル=111.63円、1オーストラリア・ドル=98.76円、1シンガポール・ドル=112.09円、1イギリス・ポンド=190.37円、1デンマーク・クローネ=21.87円、1スウェーデン・クローネ=14.55円、1メキシコ・ペソ=8.829円、1オフショア人民元=20.915円、1ポーランド・ズロチ=37.751円、1ユーロ=163.06円です。  
(注3) 新興国債券 (為替ヘッジあり) マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (438,575千円) の投資信託財産総額 (471,115千円) に対する比率は、93.1%です。  
米ドル建ハイイールド債券 (為替ヘッジあり) マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (400,006千円) の投資信託財産総額 (408,656千円) に対する比率は、97.9%です。

## 目標利回り追求型債券ファンド

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年2月22日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>730,555,015円</b>
コール・ローン等	11,452,284
投資信託受益証券（評価額）	57,680,925
新興国債券（為替ヘッジあり） マザーファンド（評価額）	292,621,584
米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり） マザーファンド（評価額）	360,617,452
ダイワ日本国債マザーファンド（評価額）	8,182,770
<b>(B) 負債</b>	<b>4,836,241</b>
未払収益分配金	945,835
未払信託報酬	3,859,212
その他未払費用	31,194
<b>(C) 純資産総額(A - B)</b>	<b>725,718,774</b>
元本	945,835,822
次期繰越損益金	△220,117,048
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>945,835,822口</b>
<b>1万口当り基準価額(C / D)</b>	<b>7,673円</b>

\*期首における元本額は1,094,693,902円、当作成期間中における追加設定元本額は4,333,620円、同解約元本額は153,191,700円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は7,673円です。

\*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は220,117,048円です。

### ■損益の状況

当期 自2023年8月23日 至2024年2月22日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>135,591円</b>
受取配当金	136,154
受取利息	3
支払利息	△ 566
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>17,899,731</b>
売買益	19,952,984
売買損	△ 2,053,253
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>△ 3,890,406</b>
<b>(D) 当期損益金(A + B + C)</b>	<b>14,144,916</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>△218,676,914</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>△ 14,639,215</b>
（配当等相当額）	（ 12,306,992）
（売買損益相当額）	（△ 26,946,207）
<b>(G) 合計(D + E + F)</b>	<b>△219,171,213</b>
<b>(H) 収益分配金</b>	<b>△ 945,835</b>
<b>次期繰越損益金(G + H)</b>	<b>△220,117,048</b>
追加信託差損益金	△ 14,639,215
（配当等相当額）	（ 12,306,992）
（売買損益相当額）	（△ 26,946,207）
分配準備積立金	143,410,857
繰越損益金	△348,888,690

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

### ■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	13,177,288円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	12,306,992
(d) 分配準備積立金	131,179,404
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	156,663,684
(f) 分配金	945,835
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	155,717,849
(h) 受益権総口数	945,835,822口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 ( 税 込 み )	10 円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

<補足情報>

当ファンド（目標利回り追求型債券ファンド）が投資対象としている「ダイワ日本国債マザーファンド」の決算日（2023年3月10日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2024年2月22日）現在におけるダイワ日本国債マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ日本国債マザーファンドの主要な売買銘柄  
公 社 債

(2023年8月23日から2024年2月22日まで)

買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
29 30年国債 2.4% 2038/9/20		千円 3,285,632	102 20年国債 2.4% 2028/6/20		千円 2,856,334
28 30年国債 2.5% 2038/3/20		712,998	121 20年国債 1.9% 2030/9/20		1,321,477
			106 20年国債 2.2% 2028/9/20		1,310,791
			140 20年国債 1.7% 2032/9/20		1,306,785
			1 30年国債 2.8% 2029/9/20		1,140,190
			12 30年国債 2.1% 2033/9/20		1,134,044
			15 30年国債 2.5% 2034/6/20		946,855
			27 30年国債 2.5% 2037/9/20		829,462
			70 20年国債 2.4% 2024/6/20		813,012
			88 20年国債 2.3% 2026/6/20		741,206

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2024年2月22日現在におけるダイワ日本国債マザーファンド（72,734,688千円）の内容です。

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

2024年2月22日現在								
区 分	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
国債証券	千円 79,785,000	千円 88,278,319	% 98.7	% -	% 65.4	% 20.0	% 13.3	

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。



(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2024年2月22日現在						
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
		%	千円	千円		
国債証券	68 20年国債	2.2000	3,125,000	3,129,656	2024/03/20	
	70 20年国債	2.4000	2,838,000	2,860,562	2024/06/20	
	75 20年国債	2.1000	3,374,000	3,448,194	2025/03/20	
	80 20年国債	2.1000	2,373,000	2,436,311	2025/06/20	
	86 20年国債	2.3000	3,400,000	3,550,484	2026/03/20	
	88 20年国債	2.3000	2,360,000	2,476,914	2026/06/20	
	94 20年国債	2.1000	3,600,000	3,812,076	2027/03/20	
	95 20年国債	2.3000	2,005,000	2,144,588	2027/06/20	
	101 20年国債	2.4000	3,460,000	3,758,252	2028/03/20	
	106 20年国債	2.2000	2,000,000	2,169,620	2028/09/20	
	110 20年国債	2.1000	3,000,000	3,261,840	2029/03/20	
	1 30年国債	2.8000	2,250,000	2,551,567	2029/09/20	
	116 20年国債	2.2000	2,700,000	2,993,733	2030/03/20	
	121 20年国債	1.9000	2,600,000	2,849,444	2030/09/20	
	125 20年国債	2.2000	2,300,000	2,578,944	2031/03/20	
	130 20年国債	1.8000	3,000,000	3,287,850	2031/09/20	
	134 20年国債	1.8000	2,400,000	2,635,608	2032/03/20	
	140 20年国債	1.7000	2,900,000	3,166,278	2032/09/20	
	143 20年国債	1.6000	2,200,000	2,385,966	2033/03/20	
	12 30年国債	2.1000	3,100,000	3,506,317	2033/09/20	
	15 30年国債	2.5000	1,100,000	1,290,432	2034/06/20	
	16 30年国債	2.5000	3,900,000	4,583,787	2034/09/20	
	19 30年国債	2.3000	1,200,000	1,390,320	2035/06/20	
	20 30年国債	2.5000	3,800,000	4,490,916	2035/09/20	
	22 30年国債	2.5000	1,500,000	1,775,580	2036/03/20	
	24 30年国債	2.5000	3,400,000	4,032,264	2036/09/20	
	26 30年国債	2.4000	2,000,000	2,350,580	2037/03/20	
	27 30年国債	2.5000	2,900,000	3,446,302	2037/09/20	
	28 30年国債	2.5000	2,600,000	3,092,180	2038/03/20	
	29 30年国債	2.4000	2,400,000	2,821,752	2038/09/20	
合 計	銘 柄 数 金 額	30銘柄	79,785,000	88,278,319		

(注) 単位未満は切捨て。

## 新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

### <補足情報>

当ファンド（目標利回り追求型債券ファンド）が投資対象としている「新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド」の決算日（2023年5月8日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2024年2月22日）現在における新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

### ■新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンドの主要な売買銘柄 公 社 債

（2023年8月23日から2024年2月22日まで）

買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
South Africa Government International (南アフリカ)	4.85% 2029/9/30	27,610	OMAN SOVEREIGN SUKUK SAOC (オマーン)	5.932% 2025/10/31	29,336
KSA SUKUK LTD (ケイマン諸島)	4.511% 2033/5/22	27,384	Indonesia Government International Bond (インドネシア)	3.85% 2030/10/15	26,367
Indonesia Government International Bond (インドネシア)	3.85% 2030/10/15	26,288	SOUTH AFRICA GOVERNMENT INTERNATIONAL (南アフリカ)	7.3% 2052/4/20	26,278
SOUTH AFRICA GOVERNMENT INTERNATIONAL (南アフリカ)	7.3% 2052/4/20	24,866	Turkey Government International Bond (トルコ)	5.25% 2030/3/13	25,136
URUGUAY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ウルグアイ)	4.375% 2031/1/23	13,812	PHILIPPINE GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (フィリピン)	2.65% 2045/12/10	17,059
			URUGUAY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ウルグアイ)	4.375% 2031/1/23	14,795
			Peruvian Government International Bond (ペルー)	2.783% 2031/1/23	6,331

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

### ■組入資産明細表

下記は、2024年2月22日現在における新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド（535,387千円）の内容です。

#### (1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	2024年2月22日現在							
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以 下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
アメリカ	千アメリカ・ドル 3,348	千アメリカ・ドル 2,774	千円 417,720	% 90.6	% 23.6	% 83.7	% 6.9	% -

(注1) 邦貨換算金額は、2024年2月22日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

2024年2月22日現在								
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日	
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
アメリカ	TURKEY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	8.6000	千アメリカ・ドル 200	千アメリカ・ドル 211	千円 31,799	2027/09/24	
	HUNGARY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.2500	200	196	29,561	2029/06/16	
	BRAZILIAN GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.7500	200	173	26,178	2031/09/12	
	COLOMBIA GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.2500	200	153	23,105	2032/04/22	
	Peruvian Government International Bond	国債証券	2.7800	130	73	11,053	2060/12/01	
	BONOS TESORERIA PESOS	国債証券	2.5500	200	161	24,305	2033/07/27	
	DOMINICAN REPUBLIC INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.3000	150	125	18,860	2041/01/21	
	KSA SUKUK LTD	国債証券	4.5110	200	192	28,942	2033/05/22	
	QATAR (STATE OF)	国債証券	4.8170	200	184	27,718	2049/03/14	
	UNITED ARAB EMIRATES (GOVERNMENT O	国債証券	4.0500	200	191	28,845	2032/07/07	
	SAUDI ARABIA (KINGDOM OF)	国債証券	2.2500	200	159	23,983	2033/02/02	
	MEXICO GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	4.2800	200	157	23,727	2041/08/14	
	PANAMA GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	6.4000	200	181	27,321	2035/02/14	
	Argentine Republic International Bond	国債証券	1.0000	8	3	597	2029/07/09	
	Argentine Republic International Bond	国債証券	4.2500	200	80	12,129	2038/01/09	
	Romanian Government International Bond	国債証券	4.0000	60	41	6,222	2051/02/14	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	3.8500	200	186	28,141	2030/10/15	
	ARAB REP EGYPT	国債証券	7.5000	200	119	18,022	2061/02/16	
	South Africa Government International	国債証券	4.8500	200	180	27,203	2029/09/30	
合 計	銘 柄 数 金 額	19銘柄		3,348	2,774	417,720		

(注1) 邦貨換算金額は、2024年2月22日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

## 米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

### <補足情報>

当ファンド（目標利回り追求型債券ファンド）が投資対象としている「米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド」の決算日（2023年5月8日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2024年2月22日）現在における米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

### ■米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンドの主要な売買銘柄 投資信託受益証券

（2023年8月23日から2024年2月22日まで）

買				付				売				付			
銘柄	柄	口数	金額	平均単価	銘柄	柄	口数	金額	平均単価	銘柄	柄	口数	金額	平均単価	
ISHARES IBOXX HIGH YLD CORP (アメリカ)		千口 1.6	千円 17,453	円 10,908	ISHARES IBOXX HIGH YLD CORP (アメリカ)		千口 9	千円 100,134	円 11,126						

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

### ■組入資産明細表

下記は、2024年2月22日現在における米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド（357,176千口）の内容です。

#### 外国投資信託受益証券

銘柄	柄	2024年2月22日現在			
		口数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		千口	千アメリカ・ドル	千円	
ISHARES IBOXX HIGH YLD CORP		34.5	2,654	399,572	
合計		口数、金額	34.5	2,654	399,572
		銘柄数<比率>	1銘柄		<97.9%>

(注1) 邦貨換算金額は、2024年2月22日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

## &lt;補足情報&gt;

当ファンド（目標利回り追求型債券ファンド）が投資対象としている「住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）」の決算日（2023年9月11日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）の主要投資対象である住宅金融支援機構債マザーファンドの2024年2月22日現在における組入資産の内容等を掲載いたしました。

### ■住宅金融支援機構債マザーファンドの主要な売買銘柄 公 社 債

(2023年8月23日から2024年2月22日まで)

買		付		売		付	
銘	柄	金	額	銘	柄	金	額
			千円	99 住宅機構RMBS 0.88%	2050/8/10		千円
						53,862	

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
(注2) 単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

下記は、2024年2月22日現在における住宅金融支援機構債マザーファンド（1,775,595千円）の内容です。

## (1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

2024年2月22日現在								
区 分	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	う ち B B 格 以 下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
特殊債券（除く金融債券）	千円 1,757,342	千円 1,689,982	% 95.9	% -	% 95.9	% -	% -	% -

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2024年2月22日現在						
区 分	銘	柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
特殊債券（除く金融債券）	100 住宅機構RMBS		% 0.8400	千円 154,347	千円 152,942	2050/09/10
	103 住宅機構RMBS		0.8600	110,604	109,486	2050/12/10
	107 住宅機構RMBS		0.4800	598,290	575,973	2051/04/10
	108 住宅機構RMBS		0.3400	616,280	588,239	2051/05/10
	172 住宅機構RMBS		0.3100	89,035	82,321	2056/09/10
	177 住宅機構RMBS		0.4000	91,083	84,770	2057/02/10
	194 住宅機構RMBS		0.9400	97,703	96,247	2058/07/10
合 計	銘 柄 数 金 額	7銘柄		1,757,342	1,689,982	

(注) 単位未満は切捨て。

# ダイワ日本国債マザーファンド

## 運用報告書 第18期 (決算日 2023年3月10日)

(作成対象期間 2022年3月11日～2023年3月10日)

ダイワ日本国債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

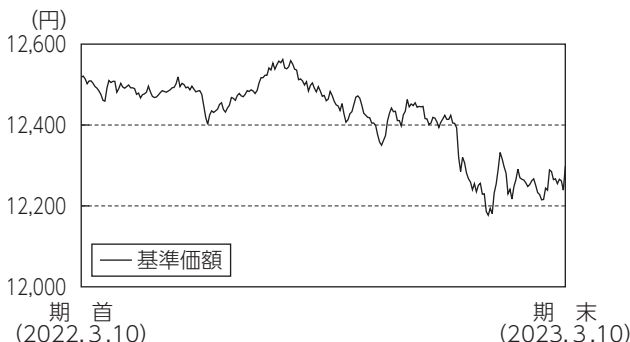
運用方針	わが国の国債を投資対象とし、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の公社債
株式組入制限	純資産総額の10%以下

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		ダイワ・ボンド・インデックス(DBI)国債指数		公 社 債 組入比率	債券先物 比率
	円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %		
(期首)2022年3月10日	12,518	-	12,895	-	99.1	-
3月末	12,510	△0.1	12,861	△0.3	99.4	-
4月末	12,496	△0.2	12,826	△0.5	99.3	-
5月末	12,492	△0.2	12,802	△0.7	99.2	-
6月末	12,449	△0.6	12,676	△1.7	99.3	-
7月末	12,541	0.2	12,763	△1.0	99.2	-
8月末	12,504	△0.1	12,736	△1.2	99.0	-
9月末	12,433	△0.7	12,591	△2.4	99.3	-
10月末	12,442	△0.6	12,577	△2.5	99.4	-
11月末	12,405	△0.9	12,512	△3.0	99.2	-
12月末	12,255	△2.1	12,345	△4.3	99.4	-
2023年1月末	12,217	△2.4	12,309	△4.5	99.1	-
2月末	12,289	△1.8	12,460	△3.4	99.0	-
(期末)2023年3月10日	12,298	△1.8	12,391	△3.9	99.1	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 国債指数は、ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 国債指数の原データに基づき、当ファンド設定日の前営業日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 国債指数は、株式会社大和総研が公表している日本国債のパフォーマンス・インデックスです。

(注3) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注5) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：12,518円 期末：12,298円 騰落率：△1.8%

【基準価額の主な変動要因】

主としてわが国の国債に投資した結果、金利の上昇により債券価格が下落したことなどから、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内債券市況

国内債券市場では、長期金利は上昇しました。

当作成期首より、世界的なインフレ懸念などが金利上昇要因となりましたが、日銀が大規模な金融緩和の継続姿勢を強く示したこともあり、長期金利はおおむね横ばいでの推移が続きました。2022年12月後半以降は、日銀が長期金利の変動許容幅を拡大したことを受けて、長期金利は上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間 (残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分) の各投資金額がほぼ同程度となるような運用 (ラダー型運用) を行ってまいります。

◆ポートフォリオについて

運用の基本方針に基づき、当作成期を通じてわが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間 (残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分) の各投資金額がほぼ同程度となるような運用 (ラダー型運用) を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

当ファンドは運用スキーム上、参考指数と比較して残存15年以上の国債の組み入れがないという特徴があります。参考指数は国内債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間 (残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分) の各投資金額がほぼ同程度となるような運用 (ラダー型運用) を行ってまいります。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	-
合 計	-

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2022年3月11日から2023年3月10日まで)

		買 付 額	売 付 額
国		千円	千円
内	国債証券	20,471,282	37,857,003 ( 5,795,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。  
 (注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 単位未满是切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2022年3月11日から2023年3月10日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘	柄 金 額	銘	柄 金 額
	千円		千円
27 30年国債 2.5% 2037/9/20	4,767,650	111 20年国債 2.2% 2029/6/20	4,200,149
137 20年国債 1.7% 2032/6/20	3,669,376	137 20年国債 1.7% 2032/6/20	3,645,002
26 30年国債 2.4% 2037/3/20	3,238,820	59 20年国債 1.7% 2022/12/20	3,125,076
110 20年国債 2.1% 2029/3/20	2,730,120	65 20年国債 1.9% 2023/12/20	2,683,474
61 20年国債 1% 2023/3/20	1,704,599	116 20年国債 2.2% 2030/3/20	2,441,766
111 20年国債 2.2% 2029/6/20	1,592,500	88 20年国債 2.3% 2026/6/20	1,738,128
116 20年国債 2.2% 2030/3/20	1,152,250	95 20年国債 2.3% 2027/6/20	1,657,069
118 20年国債 2% 2030/6/20	1,031,157	6 30年国債 2.4% 2031/11/20	1,510,033
125 20年国債 2.2% 2031/3/20	584,810	80 20年国債 2.1% 2025/6/20	1,481,022
		15 30年国債 2.5% 2034/6/20	1,358,067

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。  
 (注2) 単位未满是切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内(邦貨建)公社債(種類別)

作 成 期	当		期		末		
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
区 分	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	98,585,000	109,874,202	99.1	—	66.4	19.7	13.1

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。  
 (注2) 額面金額、評価額の単位未满是切捨て。  
 (注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力しています。

(2) 国内(邦貨建)公社債(銘柄別)

区 分	銘 柄	年 利 率	期		評 価 額	償 還 年 月 日
			額 面 金 額	末		
		%	千円	千円		
国債証券	61 20年国債	1.0000	2,700,000	2,700,594		2023/03/20
	63 20年国債	1.8000	4,500,000	4,523,850		2023/06/20
	68 20年国債	2.2000	3,025,000	3,095,482		2024/03/20
	70 20年国債	2.4000	4,038,000	4,165,398		2024/06/20
	75 20年国債	2.1000	3,374,000	3,520,262		2025/03/20
	80 20年国債	2.1000	3,573,000	3,746,361		2025/06/20
	86 20年国債	2.3000	3,500,000	3,742,445		2026/03/20
	88 20年国債	2.3000	3,260,000	3,502,381		2026/06/20
	94 20年国債	2.1000	3,600,000	3,887,424		2027/03/20
	95 20年国債	2.3000	3,105,000	3,391,902		2027/06/20
	101 20年国債	2.4000	3,460,000	3,838,247		2028/03/20
	102 20年国債	2.4000	3,100,000	3,452,129		2028/06/20
	110 20年国債	2.1000	3,000,000	3,325,140		2029/03/20
	11 30年国債	2.8000	3,550,000	4,119,136		2029/09/20
	116 20年国債	2.2000	2,100,000	2,369,388		2030/03/20
	121 20年国債	1.9000	4,500,000	4,991,130		2030/09/20
	125 20年国債	2.2000	2,300,000	2,614,548		2031/03/20
	130 20年国債	1.8000	4,200,000	4,657,758		2031/09/20
	134 20年国債	1.8000	2,400,000	2,671,560		2032/03/20
	140 20年国債	1.7000	4,200,000	4,643,352		2032/09/20
	145 20年国債	1.7000	2,500,000	2,771,400		2033/06/20
	12 30年国債	2.1000	4,100,000	4,713,401		2033/09/20
	15 30年国債	2.5000	2,300,000	2,748,293		2034/06/20
	16 30年国債	2.5000	3,900,000	4,665,960		2034/09/20
	19 30年国債	2.3000	2,500,000	2,943,700		2035/06/20
	20 30年国債	2.5000	3,800,000	4,569,120		2035/09/20
	23 30年国債	2.5000	2,400,000	2,898,168		2036/06/20
	24 30年国債	2.5000	3,600,000	4,352,112		2036/09/20
	26 30年国債	2.4000	2,200,000	2,637,052		2037/03/20
	27 30年国債	2.5000	3,800,000	4,616,506		2037/09/20
合計	銘柄数 金額	30銘柄	98,585,000	109,874,202		

(注) 単位未满是切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年3月10日現在

項 目	当 期		末 率
	評 価 額	比	
	千円	%	
公社債	109,874,202	99.1	
コール・ローン等、その他	1,043,943	0.9	
投資信託財産総額	110,918,146	100.0	

(注) 評価額の単位未满是切捨て。



■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年3月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	110,918,146,079円
コール・ローン等	210,862,571
公社債(評価額)	109,874,202,460
未収利息	826,902,969
前払費用	6,178,079
(B) 負債	48,926,270
未払解約金	48,926,270
(C) 純資産総額(A - B)	110,869,219,809
元本	90,150,386,939
次期繰越損益金	20,718,832,870
(D) 受益権総口数	90,150,386,939口
1万口当り基準価額(C/D)	12,298円

\*期首における元本額は110,940,195,087円、当作成期間中における追加設定元本額は961,826,977円、同解約元本額は21,751,635,125円です。

\*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ダイワ日本国債ファンドV A (適格機関投資家専用)	33,586円
安定重視ポートフォリオ (奇数月分配型)	210,130,373円
6資産バランスファンド (分配型)	203,800,475円
6資産バランスファンド (成長型)	149,533,990円
ダイワ日本国債ファンド (毎月分配型)	82,873,533,933円
世界6資産均等分散ファンド (毎月分配型)	57,900,770円
ダイワ・株/債券/コモディティ・バランスファンド	32,652,661円
ダイワ日本国債ファンド (年1回決算型)	6,617,226,601円
目標利回り追求型債券ファンド	5,574,550円

\*当期末の計算口数当りの純資産額は12,298円です。

■損益の状況

当期 自2022年3月11日 至2023年3月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	2,380,319,148円
受取利息	2,380,459,429
支払利息	△ 140,281
(B) 有価証券売買損益	△ 4,578,491,610
売買益	514,000
売買損	△ 4,579,005,610
(C) 当期損益金(A + B)	△ 2,198,172,462
(D) 前期繰越損益金	27,938,351,948
(E) 解約差損益金	△ 5,256,463,984
(F) 追加信託差損益金	235,117,368
(G) 合計(C + D + E + F)	20,718,832,870
次期繰越損益金(G)	20,718,832,870

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

# ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド

## 運用報告書 第9期 (決算日 2023年6月15日)

(作成対象期間 2022年6月16日～2023年6月15日)

ネオ・ヘッジ付債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

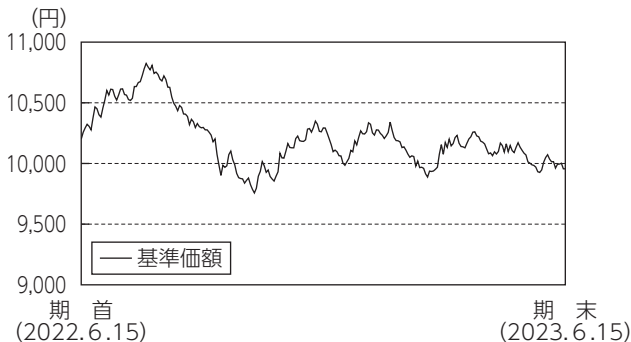
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	先進国通貨建て債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下とします。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ) (参考指数)		公 社 債 組 入 率	債 券 先 比	券 物 率
	円	%	騰 落 率	騰 落 率			
(期首)2022年 6月15日	10,201	-	9,789	-	99.3	△ 6.7	
6月末	10,457	2.5	10,006	2.2	99.9	△ 6.9	
7月末	10,724	5.1	10,305	5.3	96.9	△ 7.2	
8月末	10,406	2.0	9,942	1.6	98.4	△11.6	
9月末	9,968	△2.3	9,525	△2.7	96.7	△12.3	
10月末	9,981	△2.2	9,507	△2.9	97.7	△ 7.3	
11月末	10,182	△0.2	9,645	△1.5	93.6	△ 7.0	
12月末	10,014	△1.8	9,457	△3.4	93.0	-	
2023年 1月末	10,206	0.0	9,610	△1.8	97.1	-	
2月末	9,969	△2.3	9,380	△4.2	100.9	-	
3月末	10,129	△0.7	9,545	△2.5	97.0	-	
4月末	10,094	△1.0	9,505	△2.9	98.8	-	
5月末	10,010	△1.9	9,426	△3.7	97.6	-	
(期末)2023年 6月15日	9,956	△2.4	9,377	△4.2	98.7	-	

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ)は、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ)の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入率は新株予約権付社債券(転換社債)を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,201円 期末：9,956円 騰落率：△2.4%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入がプラス要因となった一方で、債券価格の下落や為替ヘッジコストがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○海外債券市況

海外債券市況は、金利はおおむね上昇(債券価格は下落)しました。

海外債券市況は、景気減速への懸念や米国の地方銀行の経営破綻をきっかけに、欧米の銀行への懸念が高まったことなどから金利が低下する場面もありましたが、FRB(米国連邦準備制度理事会)やECB(欧州中央銀行)がより積極的に利上げを行うとの観測が高まったことなどから、金利は上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

先進国通貨建て債券に投資し、為替変動リスクを低減するための為替ヘッジを行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

組み入れる債券(国債を除く。)の格付けは、取得時においてBBB格相当以上とし、対円で為替ヘッジを行うことを前提に、各国の長短金利の状況、信用環境、流動性等を考慮してポートフォリオを構築します。

◆ポートフォリオについて

先進国通貨建て債券に投資し、為替変動リスクを低減するための為替ヘッジを行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

組み入れる債券(国債を除く。)の格付けは、取得時においてBBB格相当以上とし、対円で為替ヘッジを行うことを前提に、各国の長短金利の状況、信用環境、流動性等を考慮しポートフォリオを構築しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

参考指数は先進国の海外債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

先進国通貨建て債券に投資し、為替変動リスクを低減するための為替ヘッジを行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

組み入れる債券(国債を除く。)の格付けは、取得時においてBBB格相当以上とし、対円で為替ヘッジを行うことを前提に、各国の長短金利の状況、信用環境、流動性等を考慮しポートフォリオを構築します。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物・オプション)	0円 (0)
有価証券取引税	-
その他費用 (保管費用) (その他)	2 (2) (0)
合 計	2

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

# ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド

## ■売買および取引の状況

### (1) 公 社 債

(2022年6月16日から2023年6月15日まで)

		買 付 額	売 付 額	
外	アメリカ	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	
		国債証券	101,660 ( 192,163 )	( ー )
		特殊債券	9,873 ( ー )	( ー )
	カナダ	社債券	3,955 ( 18,538 )	( 2,200 )
		千カナダ・ドル	千カナダ・ドル	千カナダ・ドル
	国債証券	7,853 ( 24,593 )	( ー )	
	地方債証券	ー ( 2,754 )	( ー )	
	オーストラリア	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル
		国債証券	ー ( 41,424 )	( ー )
	社債券	ー ( 8,574 )	( ー )	
シンガポール	千シンガポール・ドル	千シンガポール・ドル	千シンガポール・ドル	
国債証券	7,776 ( ー )	( ー )		
イギリス	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド	
	国債証券	ー ( 10,229 )	( ー )	
特殊債券	ー ( 2,330 )	( ー )		
デンマーク	千デンマーク・クローネ	千デンマーク・クローネ	千デンマーク・クローネ	
国債証券	71,594 ( ー )	( ー )		
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ	千スウェーデン・クローネ	千スウェーデン・クローネ	
	社債券	ー ( 231,699 )	( ー )	
メキシコ	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	
国債証券	ー ( 390,086 )	( ー )		

		買 付 額	売 付 額	
外	中国	千オフショア人民元	千オフショア人民元	
		国債証券	1,014 ( ー )	( ー )
	ポーランド	千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ
		国債証券	ー ( 29,792 )	( ー )
	ユーロ (ベルギー)	千ユーロ	千ユーロ	千ユーロ
		国債証券	ー ( 1,566 )	( ー )
	ユーロ (フランス)	千ユーロ	千ユーロ	千ユーロ
		国債証券	ー ( 10,932 )	( ー )
	ユーロ (イタリア)	千ユーロ	千ユーロ	千ユーロ
		国債証券	18,377 ( 135,035 )	( ー )
ユーロ (その他)	千ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	
	特殊債券	ー ( 5,160 )	( ー )	
	社債券	ー ( 949 )	( ー )	
国	ユーロ (ユーロ 通貨計)	千ユーロ	千ユーロ	
		国債証券	18,377 ( 147,534 )	( ー )
	特殊債券	ー ( 5,160 )	( ー )	
社債券	ー ( 949 )	( ー )		

(注1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。  
(注2) ( )内は償還による減少分、上段の数字には含まれておりません。  
(注3) 社債券には新株予約権付社債券 (転換社債券) は含まれておりません。  
(注4) 単位未満は切捨て。

### (2) 先物取引の種類別取引状況

(2022年6月16日から2023年6月15日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	百万円	百万円	百万円	百万円
債券先物取引	5,568	9,036	19,582	28,668

(注1) 金額は受渡し代金。  
(注2) 単位未満は切捨て。

## ■主要な売買銘柄

### 公 社 債

(2022年6月16日から2023年6月15日まで)

当		期			
買	付	売	付		
銘	柄	銘	柄		
金 額		金 額			
千円		千円			
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	0.75% 2028/1/31	4,798,949	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	0.5% 2026/2/28	8,282,601
ITALIAN GOVERNMENT BOND (イタリア)	2024/1/30	2,060,891	ITALIAN GOVERNMENT BOND (イタリア)	1.65% 2030/12/1	5,960,873
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ)	3.375% 2033/5/15	2,055,841	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro (イタリア)	4.5% 2026/3/1	4,573,071
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ)	3.5% 2033/2/15	1,883,352	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	1% 2031/11/21	3,932,649
DANISH GOVERNMENT BOND (デンマーク)	2.25% 2033/11/15	1,461,949	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	0.375% 2025/12/31	3,620,020
GINNIE MAE II POOL MA8947 (アメリカ)	5% 2053/6/20	1,386,077	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ)	1.875% 2032/2/15	3,094,718
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	0.5% 2026/2/28	1,195,473	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	1.875% 2041/2/15	2,544,243
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ)	2.75% 2032/8/15	1,054,274	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	0.75% 2028/1/31	2,491,578
CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ)	2.75% 2033/6/1	806,494	SVERIGES SAKERSTALLDA OBLIGATIONER AB (スウェーデン)	0.25% 2027/6/9	2,250,872
SINGAPORE GOVERNMENT (シンガポール)	2.625% 2032/8/1	804,816	ITALIAN GOVERNMENT BOND (イタリア)	2024/1/30	2,100,576

(注1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。  
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期 区分	当 額面金額	期 評価額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	末 残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 149,000	千アメリカ・ドル 131,313	千円 18,435,057	% 56.6	% -	% 40.1	% 15.0	% 1.5
カナダ	千カナダ・ドル 3,000	千カナダ・ドル 2,547	268,215	0.8	-	0.8	-	-
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 27,500	千オーストラリア・ドル 25,415	2,423,859	7.4	-	3.5	3.9	-
シンガポール	千シンガポール・ドル 8,000	千シンガポール・ドル 7,761	811,733	2.5	-	2.5	-	-
イギリス	千イギリス・ポンド 9,600	千イギリス・ポンド 6,668	1,185,100	3.6	-	1.9	1.8	-
デンマーク	千デンマーク・クローネ 75,000	千デンマーク・クローネ 71,886	1,467,912	4.5	-	4.5	-	-
メキシコ	千メキシコ・ペソ 20,000	千メキシコ・ペソ 18,836	154,185	0.5	-	0.2	0.2	-
中国	千オフショア人民元 1,000	千オフショア人民元 1,019	19,932	0.1	-	0.1	-	-
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 2,000	千ポーランド・ズロチ 1,462	49,942	0.2	-	0.2	-	-
ユーロ (オランダ)	千ユーロ 3,800	千ユーロ 3,742	569,472	1.7	-	1.6	-	0.1
ユーロ (ベルギー)	千ユーロ 2,500	千ユーロ 1,681	255,826	0.8	-	0.8	-	-
ユーロ (スペイン)	千ユーロ 6,500	千ユーロ 5,785	880,311	2.7	-	2.7	-	-
ユーロ (イタリア)	千ユーロ 36,500	千ユーロ 33,855	5,151,147	15.8	-	5.0	10.8	-
ユーロ (その他)	千ユーロ 4,000	千ユーロ 3,147	478,919	1.5	-	1.5	-	-
ユーロ (小計)	53,300	48,213	7,335,677	22.5	-	11.6	10.8	0.1
合計	-	-	32,151,616	98.7	-	65.3	31.8	1.6

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	期 末		償 還 年 月 日
					評 価 額		
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
			%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	0.7500	18,200	15,666	2,199,428	2028/01/31
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	1.8750	23,000	16,644	2,336,773	2041/02/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国 債 証 券	1.8750	1,000	856	120,267	2032/02/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国 債 証 券	2.2500	12,000	8,591	1,206,146	2052/02/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国 債 証 券	3.2500	1,000	889	124,927	2042/05/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国 債 証 券	2.7500	8,000	7,335	1,029,777	2032/08/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国 債 証 券	3.5000	14,000	13,643	1,915,399	2033/02/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国 債 証 券	3.3750	15,000	14,471	2,031,639	2033/05/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国 債 証 券	3.8750	3,300	3,208	450,509	2043/05/15
	Mexico Government International Bond	国 債 証 券	4.5000	2,000	1,942	272,755	2029/04/22
	GINNIE MAE II POOL MA8947	特 殊 債 券	5.0000	10,000	9,837	1,381,086	2053/06/20
	JPMorgan Chase & Co	社 債 券	2.3010	1,000	953	133,845	2025/10/15
	GlaxoSmithKline Capital Inc	社 債 券	3.8750	1,500	1,443	202,643	2028/05/15
	Credit Agricole SA/London	社 債 券	3.2500	1,000	964	135,373	2024/10/04
	International Business Machines Corp	社 債 券	3.3000	1,000	954	133,961	2026/05/15
	MIZUHO FINANCIAL GROUP INC	社 債 券	4.2540	2,000	1,877	263,551	2029/09/11
	LOWE'S COS INC	社 債 券	3.6500	1,000	926	130,102	2029/04/05
	MITSUBISHI UFJ FINANCIAL GROUP INC	社 債 券	2.3090	3,000	2,370	332,846	2032/07/20
	SUMITOMO MITSUI FINANCIAL GROUP INC	社 債 券	1.9020	2,500	2,100	294,913	2028/09/17
	SUMITOMO MITSUI FINANCIAL GROUP INC	社 債 券	3.0400	1,000	876	123,012	2029/07/16
	HSBC HOLDINGS PLC	社 債 券	4.5830	1,000	940	131,970	2029/06/19
	NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD/NEW YORK	社 債 券	3.9050	2,000	1,919	269,537	2027/06/09
	AMAZON.COM INC	社 債 券	1.6500	3,000	2,624	368,515	2028/05/12
	McDonald's Corp	社 債 券	3.8000	1,500	1,437	201,849	2028/04/01
	John Deere Capital Corp	社 債 券	2.2500	2,000	1,845	259,078	2026/09/14
	CITIGROUP INC	社 債 券	3.8750	500	483	67,886	2025/03/26
	CITIGROUP INC	社 債 券	3.8870	2,000	1,890	265,466	2028/01/10
	CITIGROUP INC	社 債 券	3.2000	1,500	1,397	196,166	2026/10/21
	BANK OF AMERICA CORP.	社 債 券	3.5930	3,000	2,777	389,910	2028/07/21
	MORGAN STANLEY	社 債 券	3.8750	1,000	965	135,557	2026/01/27
MORGAN STANLEY	社 債 券	4.2100	2,000	1,911	268,414	2028/04/20	
GOLDMAN SACHS GROUP INC.	社 債 券	3.5000	2,000	1,924	270,183	2025/04/01	
GOLDMAN SACHS GROUP INC.	社 債 券	4.2230	1,000	942	132,345	2029/05/01	
APPLE INC	社 債 券	4.1500	1,000	985	138,392	2030/05/10	
ROYAL BANK OF CANADA	社 債 券	3.8750	2,000	1,814	254,692	2032/05/04	
BPCE SA	社 債 券	3.3750	1,000	932	130,884	2026/12/02	
ABN AMRO Bank NV	社 債 券	4.8000	1,000	963	135,241	2026/04/18	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	37銘柄		149,000	131,313	18,435,057	
カナダ	BRITISH COLUMBIA	地 方 債 証 券	2.9500	1,000	790	83,210	2050/06/18
	Province of Alberta Canada	地 方 債 証 券	2.0500	2,000	1,756	185,005	2030/06/01
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		3,000	2,547	268,215	
オーストラリア	JPMorgan Chase & Co	社 債 券	4.2150	2,000	1,855	176,926	2029/05/22
	AT&T Inc	社 債 券	4.6000	4,300	4,153	396,131	2028/09/19
	Credit Agricole SA	社 債 券	4.2000	2,000	1,724	164,482	2034/05/29
	Societe Generale SA	社 債 券	4.7000	1,000	897	85,559	2028/09/20
	Societe Generale SA	社 債 券	4.8750	2,000	1,852	176,634	2026/10/13
	Barclays PLC	社 債 券	4.0000	2,000	1,704	162,577	2029/06/26
	Verizon Communications Inc	社 債 券	4.5000	3,500	3,399	324,181	2027/08/17

当		期				末		
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価		償 還 年 月 日	
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
			%	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千円		
	VERIZON COMMUNICATIONS INC	社 債 券	2.3500	2,000	1,734	165,449	2028/03/23	
	Apple Inc	社 債 券	3.6000	1,400	1,354	129,161	2026/06/10	
	BPCE SA	社 債 券	4.5000	3,500	3,170	302,378	2028/04/26	
	VODAFONE GROUP	社 債 券	4.2000	2,000	1,895	180,766	2027/12/13	
	AusNet Services Holdings Pty Ltd	社 債 券	4.2000	1,800	1,673	159,609	2028/08/21	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	12銘柄		27,500	25,415	2,423,859		
シンガポール	SINGAPORE GOVERNMENT	国 債 証 券	2.6250	千シンガポール・ドル 8,000	千シンガポール・ドル 7,761	811,733	2032/08/01	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄		8,000	7,761	811,733		
イギリス	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	0.3750	千イギリス・ポンド 2,500	千イギリス・ポンド 1,877	333,713	2030/10/22	
	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	0.1250	1,000	887	157,753	2026/01/30	
	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	0.6250	3,400	1,334	237,149	2050/10/22	
	Cooperatieve Rabobank UA	社 債 券	5.2500	1,500	1,409	250,467	2027/09/14	
	Aegon NV	社 債 券	6.6250	200	214	38,113	2039/12/16	
	InterContinental Hotels Group PLC	社 債 券	3.7500	1,000	944	167,902	2025/08/14	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	6銘柄		9,600	6,668	1,185,100		
デンマーク	DANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.2500	千デンマーク・クローネ 75,000	千デンマーク・クローネ 71,886	1,467,912	2033/11/15	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄		75,000	71,886	1,467,912		
メキシコ	Mexican Bonos	国 債 証 券	7.5000	千メキシコ・ペソ 10,000	千メキシコ・ペソ 9,456	77,402	2027/06/03	
	Mexican Bonos	国 債 証 券	7.7500	10,000	9,380	76,783	2031/05/29	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		20,000	18,836	154,185		
中国	CHINA GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.8800	千オフショア人民元 1,000	千オフショア人民元 1,019	19,932	2033/02/25	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄		1,000	1,019	19,932		
ポーランド	Poland Government Bond	国 債 証 券	1.2500	千ポーランド・ズロチ 2,000	千ポーランド・ズロチ 1,462	49,942	2030/10/25	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄		2,000	1,462	49,942		
ユーロ (オランダ)	NETHERLANDS GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.7500	千ユーロ 3,500	千ユーロ 3,454	525,660	2047/01/15	
	BMW FINANCE NV	社 債 券	1.0000	300	287	43,811	2025/01/21	
国 小 計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		3,800	3,742	569,472		
ユーロ (ベルギー)	Belgium Government Bond	国 債 証 券	1.7000	千ユーロ 2,000	千ユーロ 1,375	209,309	2050/06/22	
	Belgium Government Bond	国 債 証 券	0.4000	500	305	46,516	2040/06/22	
国 小 計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		2,500	1,681	255,826		
ユーロ (スペイン)	SPANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	0.5000	千ユーロ 2,000	千ユーロ 1,674	254,726	2030/04/30	
	SPANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.0000	1,500	777	118,336	2050/10/31	
	SPANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.7000	3,000	3,333	507,248	2041/07/30	
国 小 計	銘 柄 数 金 額	3銘柄		6,500	5,785	880,311		

# ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ユーロ (イタリア)	ITALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.6500	2,500	千ユーロ	千円	2030/12/01
	ITALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	0.6000	11,000	千ユーロ	千円	2031/08/01
	ITALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.1000	4,000	千ユーロ	千円	2027/04/01
	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	国 債 証 券	4.5000	19,000	千ユーロ	千円	2026/03/01
国小計	銘 柄 数 金 額	4銘柄		36,500	33,855	5,151,147	
ユーロ (その他)	European Union	特 殊 債 券	-	千ユーロ	千ユーロ		
国小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄		4,000	3,147	478,919	2031/07/04
通貨小計	銘 柄 数 金 額	12銘柄		53,300	48,213	7,335,677	
合 計	銘 柄 数 金 額	75銘柄				32,151,616	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。  
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2023年6月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 32,151,616	% 92.7
コール・ローン等、その他	2,526,473	7.3
投資信託財産総額	34,678,089	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。  
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=140.39円、1カナダ・ドル=105.30円、1オーストラリア・ドル=95.37円、1シンガポール・ドル=104.58円、1イギリス・ポンド=177.72円、1デンマーク・クローネ=20.42円、1スウェーデン・クローネ=13.09円、1メキシコ・ペソ=8.185円、1オフショア人民元=19.553円、1ポーランド・ズロチ=34.16円、1ユーロ=152.15円です。  
(注3) 当期末における外貨建純資産 (32,999,912千円) の投資信託財産総額 (34,678,089千円) に対する比率は、95.2%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年6月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	67,259,818,828円
コール・ローン等	1,773,465,014
公社債(評価額)	32,151,616,142
未収入金	32,582,715,491
未収利息	229,329,375
前払費用	46,959,369
差入委託証拠金	475,733,437
(B) 負債	34,677,877,349
未払金	34,673,714,248
未払解約金	4,163,101
(C) 純資産総額(A-B)	32,581,941,479
元本	32,725,883,624
次期繰越損益金	△ 143,942,145
(D) 受益権総口数	32,725,883,624口
1万口当り基準価額(C/D)	9,956円

\* 期首における元本額は75,120,877,871円、当作成期間中における追加設定元本額は912,848,963円、同解約元本額は43,307,843,210円です。  
\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：  
ネオ・ヘッジ付債券ファンド (FOF s用) (適格機関投資家専用) 31,602,560,693円  
四国アライアンス 地域創生ファンド (年1回決算型) 931,326,173円  
四国アライアンス 地域創生ファンド (年2回決算型) 191,996,758円  
\* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,956円です。  
\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は143,942,145円です。



## ■損益の状況

当期 自2022年6月16日 至2023年6月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,480,762,724円
受取利息	1,466,589,351
その他収益金	14,972,188
支払利息	△ 798,815
(B) 有価証券売買損益	△ 2,276,560,159
売買益	14,358,373,148
売買損	△16,634,933,307
(C) 先物取引等損益	233,279,696
取引益	521,971,433
取引損	△ 288,691,737
(D) その他費用	△ 10,061,118
(E) 当期損益金(A + B + C + D)	△ 572,578,857
(F) 前期繰越損益金	1,508,987,809
(G) 解約差損益金	△ 1,095,323,724
(H) 追加信託差損益金	14,972,627
(I) 合計(E + F + G + H)	△ 143,942,145
次期繰越損益金(I)	△ 143,942,145

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

# 米国ジニーメイ（為替ヘッジあり）マザーファンド

## 運用報告書 第6期（決算日 2023年8月22日）

（作成対象期間 2022年8月23日～2023年8月22日）

米国ジニーメイ（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

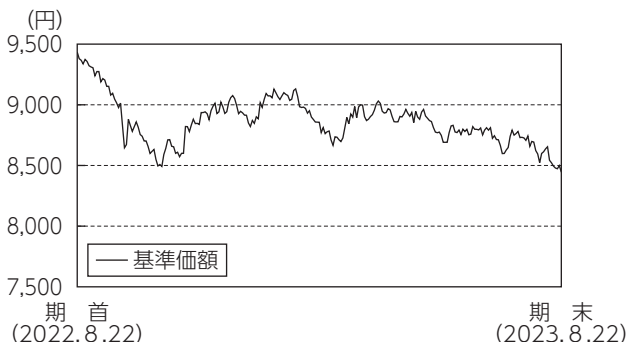
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. ジニーメイ（米国政府抵当金庫）が保証する米国住宅ローン担保証券 ロ. 米国国債
株式組入制限	純資産総額の10%以下

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		公 社 債 組 入 比 率	債 券 先 物 率 比
		円	%		
(期首) 2022年 8月22日	9,434	-	-	79.5	-
8 月 末	9,312	△ 1.3	95.1	-	-
9 月 末	8,829	△ 6.4	98.2	-	-
10 月 末	8,713	△ 7.6	99.4	-	-
11 月 末	8,878	△ 5.9	92.5	-	-
12 月 末	8,871	△ 6.0	87.9	-	-
2023年 1 月 末	9,036	△ 4.2	97.7	-	-
2 月 末	8,778	△ 7.0	101.7	-	-
3 月 末	8,903	△ 5.6	97.6	-	-
4 月 末	8,906	△ 5.6	97.4	-	-
5 月 末	8,771	△ 7.0	100.9	-	-
6 月 末	8,724	△ 7.5	99.8	-	-
7 月 末	8,698	△ 7.8	96.2	-	-
(期末) 2023年 8月22日	8,445	△10.5	99.1	-	-

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。
- (注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。
- (注4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,434円 期末：8,445円 騰落率：△10.5%

【基準価額の主な変動要因】

ジニーメイ債（※）に投資し、為替変動リスクを低減するため為替ヘッジを行った結果、金利が上昇（債券価格は下落）したことや為替ヘッジコストがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※ジニーメイ債とは、ジニーメイ（米国政府抵当金庫）が保証する米国住宅ローン担保証券をさします。

◆投資環境について

○ジニーメイ債券市況

ジニーメイ債の金利は上昇しました。

当作成期首より、英国で大規模な財政政策が発表され、英国金利が急上昇したことなどから、米国金利は大きく上昇しました。その後、英国の財政政策が撤回されたことにより英国金利が大きく低下したことで、米国金利も連れて低下しました。その後はもみ合う展開となりましたが、2023年3月に入ると、米国の地方銀行の経営

破綻に端を発する信用不安が広がり、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、金利低下基調が強まりました。しかし、過度な信用不安が後退するに連れ金利低下幅を徐々に戻す展開となり、経済指標の上振れなどを背景に、金利は上昇基調となりました。6月には、FRB（米国連邦準備制度理事会）が政策金利の据え置きを発表したものの今後の政策金利見通しを引き上げたことなどから、金利上昇が継続しました。当作成期末にかけては、米国を中心に景気の先行き不透明感が後退して期待インフレ率が上昇したことを受け、長期金利を中心に上昇しました。

ジニーメイ債の対米国債スプレッド（国債に対する上乗せ金利）は拡大しました。FRBが積極的に金融政策正常化を進める方針を示したことや、ジニーメイ債の需給の悪化などがスプレッドの拡大要因となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、ジニーメイ債に投資し、ジニーメイ債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

ジニーメイ債に投資し、ジニーメイ債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざしました。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

主として、ジニーメイ債に投資し、ジニーメイ債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	－円
有価証券取引税	－
その他費用 (保管費用)	9 (6)
(その他)	(2)
合 計	9

- (注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
- (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況  
公 社 債

(2022年8月23日から2023年8月22日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	千アメリカ・ドル	177	34 (64)
		特殊債券		

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
- (注2) ( )内は償還による減少分、上段の数字には含まれておりません。
- (注3) 単位未満は切捨て。

米国ジニーメイ（為替ヘッジあり）マザーファンド

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2022年8月23日から2023年8月22日まで)

当			期		
買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
GINNIE MAE II POOL MA7533 (アメリカ)	2% 2051/8/20	13,725	Ginnie Mae II Pool MA7368 (アメリカ)	3% 2051/5/20	3,559
GINNIE MAE II POOL MA8268 (アメリカ)	4.5% 2052/9/20	10,238	GINNIE MAE II POOL MA8268 (アメリカ)	4.5% 2052/9/20	1,277

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期	区 分	当 期				末			
		額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		2 年 未 満
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	
		千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	%	%	%	%	%
	アメリカ	655	562	82,222	99.1	-	99.1	-	-

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘	柄	種 類	年 利 率	当 期			償 還 年 月 日
					額 面 金 額	評 価 額		
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
				%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	Ginnie Mae II Pool MA4652		特 殊 債 券	3.5000	66	59	8,752	2047/08/20
	Ginnie Mae II Pool MA6411		特 殊 債 券	4.0000	36	34	4,991	2050/01/20
	Ginnie Mae II Pool MA7368		特 殊 債 券	3.0000	120	104	15,247	2051/05/20
	GINNIE MAE II POOL MA7533		特 殊 債 券	2.0000	99	80	11,801	2051/08/20
	GINNIE MAE II POOL MA7986		特 殊 債 券	2.0000	82	66	9,782	2052/04/20
	GINNIE MAE II POOL MA8147		特 殊 債 券	2.5000	183	153	22,420	2052/07/20
	GINNIE MAE II POOL MA8268		特 殊 債 券	4.5000	67	63	9,226	2052/09/20
合 計	銘 柄 数	7銘柄			655	562	82,222	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2023年8月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	82,222	98.1
コール・ローン等、その他	1,560	1.9
投資信託財産総額	83,783	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月22日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝146.27円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（83,557千円）の投資信託財産総額（83,783千円）に対する比率は、99.7%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年8月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	167,463,786円
コール・ローン等	1,403,576
公社債(評価額)	82,222,771
未収入金	83,680,612
未収利息	156,827
(B) 負債	84,531,371
未払金	84,525,431
その他未払費用	5,940
(C) 純資産総額(A - B)	82,932,415
元本	98,200,192
次期繰越損益金	△ 15,267,777
(D) 受益権総口数	98,200,192口
1万口当り基準価額(C / D)	8,445円

\* 期首における元本額は98,377,100円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は176,908円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

米国ジニーメイ（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用） 98,200,192円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は8,445円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は15,267,777円です。

## ■損益の状況

当期 自2022年8月23日 至2023年8月22日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	2,826,681円
受取利息	2,827,206
支払利息	△ 525
(B) 有価証券売買損益	△12,466,291
売買益	20,213,528
売買損	△32,679,819
(C) その他費用	△ 86,865
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 9,726,475
(E) 前期繰越損益金	△ 5,568,210
(F) 解約差損益金	26,908
(G) 合計(D + E + F)	△15,267,777
次期繰越損益金(G)	△15,267,777

(注) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

# 新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

## 運用報告書 第10期（決算日 2023年5月8日）

（作成対象期間 2022年5月10日～2023年5月8日）

新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

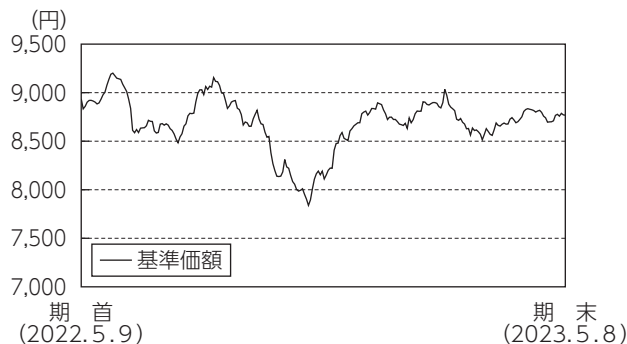
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	新興国の国家機関が発行する債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		J P モルガン・エマーゼィング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース)		公 社 債 組 入 比 率	債 券 先 物 率 比
	円	%	騰落率 (参考指数)	騰落率		
(期首)2022年 5月9日	8,936	-	10,934	-	95.3	-
5月末	9,201	3.0	11,283	3.2	90.4	-
6月末	8,584	△3.9	10,449	△4.4	91.1	-
7月末	8,905	△0.3	10,783	△1.4	89.1	-
8月末	8,826	△1.2	10,673	△2.4	91.7	-
9月末	8,136	△9.0	9,866	△9.8	92.3	-
10月末	8,192	△8.3	9,981	△8.7	94.7	-
11月末	8,690	△2.8	10,708	△2.1	93.7	-
12月末	8,670	△3.0	10,762	△1.6	90.0	-
2023年 1月末	8,856	△0.9	11,119	1.7	85.3	-
2月末	8,616	△3.6	10,772	△1.5	97.2	-
3月末	8,725	△2.4	10,891	△0.4	91.9	-
4月末	8,758	△2.0	10,925	△0.1	92.0	-
(期末)2023年 5月8日	8,768	△1.9	10,991	0.5	94.4	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) J P モルガン・エマーゼィング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、J P モルガン・エマーゼィング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P モルガン・エマーゼィング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率 - 売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：8,936円 期末：8,768円 騰落率：△1.9%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券からの利息収入がプラス要因となったものの、債券の価格が下落したことや、為替ヘッジコストがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○新興国債券市況

米ドル建新興国債券の金利は上昇しました。

当作成期首より、インフレの加速や各国の利上げを背景に、米ドル建新興国債券の金利は上昇しました。また、米国の大幅利上げや景気減速懸念などを受けて市場のリスク回避姿勢が高まり、スプレッド (米国国債との利回り格差) は拡大しました。2022年7月には、米国の金融引き締めによる景気悪化が意識され、金利が低下する場面があったものの、その後はF R B (米国連邦準備制度理事会) の金融引き締め観測から米国金利が上昇したことを受け、多くの国で金利は上昇しました。また、英国の財政政策の発表を受けて市場のボラティリティが高まったことなどから、スプレッドは拡大傾向となりました。11月には、インフレ期待の低下などを受けてF R Bによる利上げペース減速の可能性が意識されたことなどから金利は低下し、スプレッドは縮小しましたが、その後はF R Bが2023年末の政策金利見通しを上方修正したことなどから、世界的な金融引き締めが意識され、金利は再び上昇しました。2023年3月には、米国の地方銀行の経営破綻に端を発する信用不安が広がり、将来の利下げ織り込みが加速したことや投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、金利は低下した一方で市場のリスク回避姿勢が強まったことで、スプレッドは拡大傾向となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

# 新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

## ■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (保管費用)	4 (3)
(その他)	(0)
合計	4

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

## ■ 売買および取引の状況

### 公社債

(2022年5月10日から2023年5月8日まで)

			買付額	売付額
外国	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 4,664	千アメリカ・ドル 4,499 ( - )

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

## ■ 主要な売買銘柄

### 公社債

(2022年5月10日から2023年5月8日まで)

当			期		
買	付		売	付	
銘柄	柄	金額	銘柄	柄	金額
		千円			千円
PHILIPPINE GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (フィリピン) 2.65% 2045/12/10		37,923	Mexico Government International Bond (メキシコ) 6.05% 2040/1/11		48,564
QATAR (STATE OF) (カタール) 5.103% 2048/4/23		30,584	FED REPUBLIC OF BRAZIL (ブラジル) 8.25% 2034/1/20		45,679
UNITED ARAB EMIRATES (GOVERNMENT OF) (アラブ首長国連邦) 4.05% 2032/7/7		28,790	Turkey Government International Bond (トルコ) 7.375% 2025/2/5		41,540
PANAMA GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (パナマ) 6.4% 2035/2/14		28,582	Panama Government International Bond (パナマ) 6.7% 2036/1/26		41,126
TURKEY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (トルコ) 8.6% 2027/9/24		28,089	QATAR (STATE OF) (カタール) 3.75% 2030/4/16		28,955
QATAR (STATE OF) (カタール) 4% 2029/3/14		27,224	Indonesia Government International Bond (インドネシア) 5.95% 2046/1/8		28,777
Philippine Government International Bond (フィリピン) 3% 2028/2/1		27,205	QATAR (STATE OF) (カタール) 5.103% 2048/4/23		27,727
HUNGARY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ハンガリー) 5.25% 2029/6/16		26,950	QATAR (STATE OF) (カタール) 4% 2029/3/14		25,904
QATAR (STATE OF) (カタール) 4.817% 2049/3/14		26,892	Philippine Government International Bond (フィリピン) 3% 2028/2/1		25,459
Mexico Government International Bond (メキシコ) 4.75% 2032/4/27		26,760	URUGUAY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ウルグアイ) 4.975% 2055/4/20		24,036

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■ 組入資産明細表

### (1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期 区分	当 額面金額	期 評価額		組入比率	うちBBB格 以下組入比率	末 残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 4,848	千アメリカ・ドル 4,084	千円 552,002	% 94.4	% 27.1	% 89.8	% 4.6	% -

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。



(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
					千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	Turkey Government International Bond	国債証券	5.2500	200	165	22,311	2030/03/13
	TURKEY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	8.6000	200	199	26,905	2027/09/24
	HUNGARY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.2500	200	199	27,017	2029/06/16
	POLAND GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	4.8750	100	102	13,802	2033/10/04
	BRAZILIAN GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.7500	200	173	23,403	2031/09/12
	COLOMBIA GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.2500	200	145	19,646	2032/04/22
	Peruvian Government International Bond	国債証券	2.7830	50	43	5,837	2031/01/23
	Peruvian Government International Bond	国債証券	2.7800	130	78	10,549	2060/12/01
	BONOS TESORERIA PESOS	国債証券	2.5500	200	173	23,481	2032/01/27
	BONOS TESORERIA PESOS	国債証券	2.5500	200	167	22,615	2033/07/27
	DOMINICAN REPUBLIC INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.3000	150	119	16,089	2041/01/21
	DOMINICAN REPUBLIC INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.5000	150	143	19,392	2029/02/22
	ABU DHABI (EMIRATE OF)	国債証券	1.8750	200	171	23,155	2031/09/15
	OMAN SULTANATE OF (GOVERNMENT)	国債証券	6.2500	200	207	28,039	2031/01/25
	QATAR (STATE OF)	国債証券	4.8170	200	196	26,531	2049/03/14
	UNITED ARAB EMIRATES (GOVERNMENT O	国債証券	4.0500	200	200	27,100	2032/07/07
	SAUDI ARABIA (KINGDOM OF)	国債証券	2.2500	400	332	44,992	2033/02/02
	Mexico Government International Bond	国債証券	4.7500	200	194	26,279	2032/04/27
	MEXICO GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	4.2800	200	164	22,274	2041/08/14
	PANAMA GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	6.4000	200	210	28,420	2035/02/14
	Argentine Republic International Bond	国債証券	1.0000	8	2	302	2029/07/09
	Argentine Republic International Bond	国債証券	3.8750	200	58	7,874	2038/01/09
	Romanian Government International Bond	国債証券	4.0000	60	41	5,654	2051/02/14
	PHILIPPINE GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	2.6500	200	140	18,992	2045/12/10
	Indonesia Government International Bond	国債証券	4.2000	200	176	23,828	2050/10/15
	ARAB REP EGYPT	国債証券	7.5000	200	98	13,279	2061/02/16
	South Africa Government International	国債証券	4.8500	200	179	24,224	2029/09/30
合 計	銘 柄 数 金 額	27銘柄		4,848	4,084	552,002	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。  
 (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 552,002	% 88.5
コール・ローン等、その他	72,074	11.5
投資信託財産総額	624,077	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。  
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=135.14円、1ユーロ=148.92円です。  
 (注3) 当期末における外貨建純資産（582,905千円）の投資信託財産総額（624,077千円）に対する比率は、93.4%です。

# 新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年5月8日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>1,196,358,523円</b>
コール・ローン等	66,450,077
公社債(評価額)	552,002,878
未収入金	572,281,329
未収利息	5,021,462
前払費用	602,777
<b>(B) 負債</b>	<b>611,540,121</b>
未払金	611,461,121
未払解約金	79,000
<b>(C) 純資産総額(A - B)</b>	<b>584,818,402</b>
元本	667,015,861
次期繰越損益金	△ 82,197,459
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>667,015,861口</b>
<b>1万口当り基準価額(C / D)</b>	<b>8,768円</b>

\* 期首における元本額は622,627,864円、当作成期間中における追加設定元本額は335,116,294円、同解約元本額は290,728,297円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：  
 5資産（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用） 22,047,903円  
 スマート・ミックス・Dガード（為替ヘッジあり） 7,432,751円  
 スマート・アロケーション・Dガード 4,958,998円  
 目標利回り追求型債券ファンド 459,716,415円  
 ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付/部分為替ヘッジあり） 22,480,384円  
 ダイワ6資産バランス・ファンド（Dガード付/為替ヘッジあり） 148,574,584円  
 DCスマート・アロケーション・Dガード 1,804,826円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は8,768円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は82,197,459円です。

## ■損益の状況

当期 自2022年5月10日 至2023年5月8日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>26,042,968円</b>
受取利息	26,043,770
その他収益金	4,505
支払利息	△ 5,307
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△ 41,928,118</b>
売買益	137,846,657
売買損	△179,774,775
<b>(C) その他費用</b>	<b>△ 231,045</b>
<b>(D) 当期損益金(A + B + C)</b>	<b>△ 16,116,195</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>△ 66,242,532</b>
<b>(F) 解約差損益金</b>	<b>36,009,165</b>
<b>(G) 追加信託差損益金</b>	<b>△ 35,847,897</b>
<b>(H) 合計(D + E + F + G)</b>	<b>△ 82,197,459</b>
<b>次期繰越損益金(H)</b>	<b>△ 82,197,459</b>

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

# 米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書 第10期（決算日 2023年5月8日）

（作成対象期間 2022年5月10日～2023年5月8日）

米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）
株式組入制限	無制限

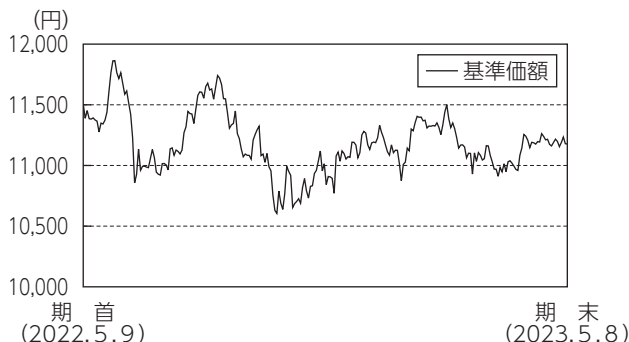
## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

# 米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

## ■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		投 資 信 託 券 率
	騰 落 率	組 入 比	
(期首) 2022年 5月9日	円	%	%
	11,508	-	97.8
5月末	11,864	3.1	97.8
6月末	10,928	△5.0	98.4
7月末	11,578	0.6	96.5
8月末	11,135	△3.2	98.5
9月末	10,689	△7.1	98.0
10月末	11,119	△3.4	97.4
11月末	11,105	△3.5	89.5
12月末	11,009	△4.3	93.1
2023年 1月末	11,254	△2.2	95.8
2月末	11,106	△3.5	99.2
3月末	11,145	△3.2	94.7
4月末	11,190	△2.8	93.8
(期末) 2023年 5月8日	11,177	△2.9	94.3

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

## 《運用経過》

### ◆基準価額等の推移について

#### 【基準価額・騰落率】

期首：11,508円 期末：11,177円 騰落率：△2.9%

#### 【基準価額の主な変動要因】

投資対象のETF（上場投資信託証券）が値下がりしたことなどがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

### ◆投資環境について

#### ○米ドル建ハイイールド債券市況

米ドル建ハイイールド債券市況は下落しました。

米ドル建ハイイールド債券市況は、当作成期首より、米国のCPI（消費者物価指数）が大きく予想を上振れたことなどから利上げの織り込みが加速し金利は上昇したものの、スプレッド（米国国債との利回り格差）は縮小しました。2022年7月には、米国の金融

引き締めによる景気悪化が意識され金利は低下しましたが、その後は、雇用統計などの経済指標が良好な結果であったことから景気悪化懸念が後退し、金利は上昇しました。また、英国で大規模な財政政策が発表されたことで英国金利が急上昇し、世界的に金利が上昇したことも、金利上昇圧力となりました。10月には、英国の追加財政政策に関する混乱が収束に向かったことや、利上げペースの減速が意識されたことを受けて、ハイイールド債券の金利は低下しましたが、12月にFRB（米国連邦準備制度理事会）が2023年末の政策金利見通しを上方修正したことや日銀が想定外の政策修正を行ったことで、世界的な金融引き締めが意識され、金利は上昇しました。当作成期末にかけては、米国の地方銀行の経営破綻に端を発する信用不安が広がり、将来の利下げ織り込みが加速したことや投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、金利は低下したもののスプレッドは拡大しました。

### ◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

### ◆ポートフォリオについて

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

### ◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 《今後の運用方針》

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

## ■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (投資信託受益証券)	2円 (2)
有価証券取引税 (投資信託受益証券)	0 (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	4 (3) (1)
合 計	6

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

## ■売買および取引の状況

## 投資信託受益証券

(2022年5月10日から2023年5月8日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	千□	千アメリカ・ドル	千□	千アメリカ・ドル
アメリカ	52.7	4,077	14	1,035

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

## ■主要な売買銘柄

## 投資信託受益証券

(2022年5月10日から2023年5月8日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	柄	□ 数	金 額	平均単価	銘柄	柄	□ 数	金 額	平均単価
		千□	千円	円			千□	千円	円
ISHARES IBOXX HIGH YLD CORP (アメリカ)		52.7	555,780	10,546	ISHARES IBOXX HIGH YLD CORP (アメリカ)		14	147,243	10,517

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

## 外国投資信託受益証券

銘柄	期 首	当 期 末				
		□ 数	□ 数	評 価 額	評 価 額	
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		千□	千□	千アメリカ・ドル	千円	
ISHARES IBOXX HIGH YLD CORP		10.8	49.5	3,700	500,101	
合 計		□数、金額	10.8	49.5	3,700	500,101
		銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	<94.3%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) &lt; &gt;内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2023年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 500,101	% 92.9
コール・ローン等、その他	38,344	7.1
投資信託財産総額	538,446	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=135.14円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（509,898千円）の投資信託財産総額（538,446千円）に対する比率は、94.7%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,034,513,998円
コール・ローン等	36,382,881
投資信託受益証券(評価額)	500,101,787
未収入金	496,067,574
未収配当金	1,961,756
(B) 負債	504,201,891
未払金	504,188,891
未払解約金	13,000
(C) 純資産総額(A - B)	530,312,107
元本	474,455,713
次期繰越損益金	55,856,394
(D) 受益権総口数	474,455,713口
1万口当り基準価額(C / D)	11,177円

\* 期首における元本額は97,416,953円、当作成期間中における追加設定元本額は462,759,741円、同解約元本額は85,720,981円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

5資産（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用）	7,374,559円
スマート・アロケーション・Dガード	5,079,254円
目標利回り追求型債券ファンド	437,094,267円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド(Dガード付/部分為替ヘッジあり)	23,041,641円
DCスマート・アロケーション・Dガード	1,865,992円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,177円です。

# 米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

## ■損益の状況

当期 自2022年5月10日 至2023年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	22,552,821円
受取配当金	22,492,213
受取利息	67,954
支払利息	△ 7,346
(B) 有価証券売買損益	△ 41,853,202
売買益	67,528,722
売買損	△109,381,924
(C) その他費用	△ 159,639
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 19,460,020
(E) 前期繰越損益金	14,693,621
(F) 解約差損益金	△ 8,712,976
(G) 追加信託差損益金	69,335,769
(H) 合計(D + E + F + G)	55,856,394
次期繰越損益金(H)	55,856,394

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

# 住宅金融支援機構債 ファンド（FOFs用） （適格機関投資家専用）

## 運用報告書（全体版） 第12期

（決算日 2023年9月11日）

（作成対象期間 2023年3月11日～2023年9月11日）

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／債券	
信託期間	2017年9月29日～2027年8月19日	
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	住宅金融支援機構債マザーファンドの受益証券
	住宅金融支援機構債マザーファンド	わが国の債券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、配当等収益等を中心に分配することをめざします。ただし、基準価額の水準等によっては、売買益（評価益を含みます。）等を中心に分配する場合があります。なお、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先（コールセンター）  
TEL 0120-106212  
（営業日の9:00～17:00）  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 総合指数		公社債 組入比率	債券先物 比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
8期末(2021年9月10日)	円 10,096	円 0	% 0.8	532.807	% 0.8	% 96.8	% -	百万円 1
9期末(2022年3月10日)	9,977	20	△1.0	524.707	△1.5	95.3	-	115
10期末(2022年9月12日)	9,898	20	△0.6	515.486	△1.8	97.6	-	40
11期末(2023年3月10日)	9,788	20	△0.9	507.534	△1.5	92.2	-	79
12期末(2023年9月11日)	9,642	20	△1.3	502.840	△0.9	98.4	-	66

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 総合指数は、株式会社大和総研が公表している日本における債券市場のパフォーマンス・インデックスです。

(注3) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注4) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

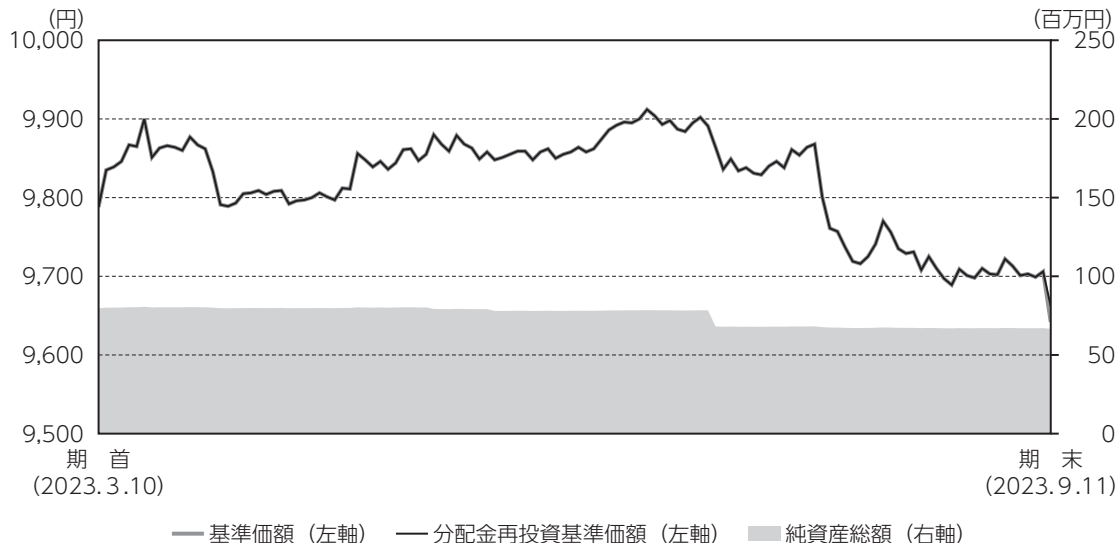
(注6) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。





## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

\* 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります (分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：9,788円

期末：9,642円 (分配金20円)

騰落率：△1.3% (分配金込み)

#### ■ 基準価額の主な変動要因

主として住宅金融支援機構が発行する債券に投資した結果、債券価格の下落により、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

年 月 日	基 準 価 額		ダイワ・ボンド・インデックス ( D B I ) 総 合 指 数 (参考指数)		公 社 債 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
	円	騰 落 率		騰 落 率		
(期首) 2023年 3月10日	9,788	—	507.534	—	92.2	—
3月末	9,862	0.8	514.584	1.4	92.5	—
4月末	9,856	0.7	515.907	1.6	92.0	—
5月末	9,855	0.7	515.440	1.6	96.6	—
6月末	9,887	1.0	516.779	1.8	96.1	—
7月末	9,761	△0.3	508.731	0.2	99.1	—
8月末	9,702	△0.9	505.088	△0.5	98.6	—
(期末) 2023年 9月11日	9,662	△1.3	502.840	△0.9	98.4	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2023.3.11～2023.9.11)

### ■国内債券市況

国内債券市況は、金利は上昇（債券価格は下落）しました。

当作成期首より、欧米の金融システム不安を背景に長期金利は低下（債券価格は上昇）しましたが、その後は当局の迅速な対応が評価されたことなどから、長期金利は上昇に転じました。さらに、2023年7月に日銀が長短金利操作（イールドカーブ・コントロール）の運用を柔軟化することを決定したことで、当作成期末にかけて長期金利は上昇しました。

国債利回りの上昇を受けて、住宅金融支援機構が発行する債券の利回りも上昇しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

主として「住宅金融支援機構債マザーファンド」の受益証券を通じて、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

### ■住宅金融支援機構債マザーファンド

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。金利の方向性、利回り水準、格付けや流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。

## ポートフォリオについて

(2023.3.11～2023.9.11)

### ■当ファンド

主として「住宅金融支援機構債マザーファンド」の受益証券を通じて、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

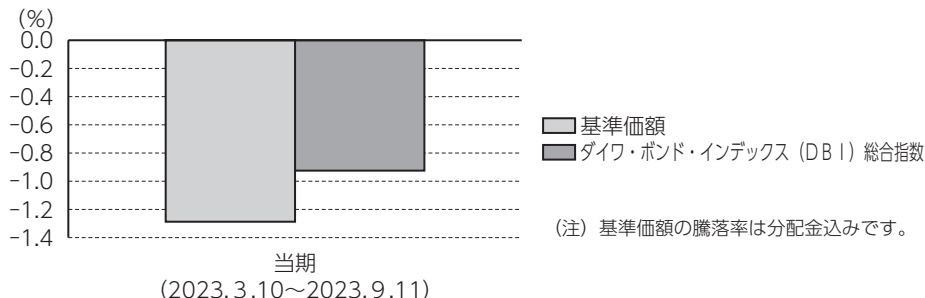
### ■住宅金融支援機構債マザーファンド

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。金利の方向性、利回り水準、格付けや流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2023年3月11日 ～2023年9月11日	
<b>当期分配金（税込み）</b> (円)	<b>20</b>	
対基準価額比率 (%)	0.21	
当期の収益 (円)	20	
当期の収益以外 (円)	-	
翌期繰越分配対象額 (円)	343	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 21.24円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	342.02
(d) 分配準備積立金	0.00
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	363.27
(f) 分配金	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	343.27

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

主として「住宅金融支援機構債マザーファンド」の受益証券を通じて、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

### ■住宅金融支援機構債マザーファンド

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。金利の方向性、利回り水準、格付けや流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2023.3.11~2023.9.11)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	2円	0.022%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,818円です。
（販 売 会 社）	(1)	(0.006)	販売会社分は、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0.017)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	－	－	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	2	0.025	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## ■売買および取引の状況

## 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年3月11日から2023年9月11日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
住宅金融支援機構債 マザーファンド	-	-	12,157	12,288

(注) 単位未満は切捨て。

## ■利害関係人との取引状況等

## (1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

## (2) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2023年3月11日から2023年9月11日まで)

決 算 期	期					
	当			期		
区 分	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
公社債	百万円 200	百万円 -	% -	百万円 101	百万円 101	% 100.0
コール・ローン	10,551	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合3.9%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

## (3) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券株式会社です。

## ■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首保有額	当作成期中設定額	当作成期中解約額	当作成期末保有額	取 引 の 理 由
百万円 1	百万円 -	百万円 -	百万円 1	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

## 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期	末
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
住宅金融支援機構債マザーファンド	79,075	66,918	66,268

(注) 単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2023年9月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
住宅金融支援機構債マザーファンド	66,268	99.3
コール・ローン等、その他	490	0.7
投資信託財産総額	66,759	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年9月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	66,759,685円
コール・ローン等	490,745
住宅金融支援機構債マザーファンド(評価額)	66,268,940
(B) 負債	156,772
未払収益分配金	138,153
未払信託報酬	16,603
その他未払費用	2,016
(C) 純資産総額(A - B)	66,602,913
元本	69,076,787
次期繰越損益金	△ 2,473,874
(D) 受益権総口数	69,076,787口
1万口当り基準価額(C/D)	9,642円

\* 期首における元本額は81,412,691円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は12,335,904円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,642円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,473,874円です。

## ■損益の状況

当期 自2023年3月11日 至2023年9月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 6円
受取利息	1
支払利息	△ 7
(B) 有価証券売買損益	△ 851,497
売買益	98,792
売買損	△ 950,289
(C) 信託報酬等	△ 18,619
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 870,122
(E) 前期繰越損益金	△ 467,671
(F) 追加信託差損益金	△ 997,928
(配当等相当額)	( 2,362,610)
(売買損益相当額)	(△3,360,538)
(G) 合計(D + E + F)	△2,335,721
(H) 収益分配金	△ 138,153
次期繰越損益金(G + H)	△2,473,874
追加信託差損益金	△ 997,928
(配当等相当額)	( 2,362,610)
(売買損益相当額)	(△3,360,538)
分配準備積立金	8,629
繰越損益金	△1,484,575

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

## ■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	146,782円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	2,362,610
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,509,392
(f) 分配金	138,153
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	2,371,239
(h) 受益権総口数	69,076,787口

## 収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金 ( 税 込 み )

20円



# 住宅金融支援機構債マザーファンド

## 運用報告書 第15期（決算日 2023年9月11日）

（作成対象期間 2023年3月11日～2023年9月11日）

住宅金融支援機構債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

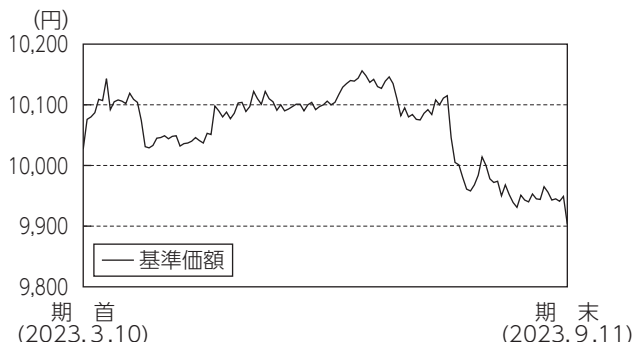
## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

# 住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

## ■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 総合指数 (参考指数)		公社債組入比率	債券先物比率
	円	騰落率		騰落率	%	%
(期首)2023年3月10日	10,027	-	507.534	-	92.7	-
3月末	10,104	0.8	514.584	1.4	93.0	-
4月末	10,098	0.7	515.907	1.6	92.4	-
5月末	10,097	0.7	515.440	1.6	97.1	-
6月末	10,130	1.0	516.779	1.8	96.6	-
7月末	10,005	△0.2	508.731	0.2	99.6	-
8月末	9,944	△0.8	505.088	△0.5	99.1	-
(期末)2023年9月11日	9,903	△1.2	502.840	△0.9	98.8	-

- (注1) 騰落率は期首比。  
 (注2) ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 総合指数は、株式会社大和総研が公表している日本における債券市場のパフォーマンス・インデックスです。  
 (注3) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。  
 (注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。  
 (注5) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

## 《運用経過》

### ◆ 基準価額等の推移について

#### 【基準価額・騰落率】

期首：10,027円 期末：9,903円 騰落率：△1.2%

#### 【基準価額の主な変動要因】

主として住宅金融支援機構が発行する債券に投資した結果、債券価格の下落により、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

### ◆ 投資環境について

#### ○ 国内債券市況

国内債券市況は、金利は上昇（債券価格は下落）しました。

当作成期首より、欧米の金融システム不安を背景に長期金利は低下（債券価格は上昇）しましたが、その後は当局の迅速な対応が評価されたことなどから、長期金利は上昇に転じました。さらに、2023年7月に日銀が長短金利操作（イールドカーブ・コントロール）の運用を柔軟化することを決定したことで、当作成期末にかけて長期金利は上昇しました。

国債利回りの上昇を受けて、住宅金融支援機構が発行する債券の利回りも上昇しました。

### ◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。金利の方向性、利回り水準、格付けや流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。

### ◆ ポートフォリオについて

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。金利の方向性、利回り水準、格付けや流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築しました。

### ◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

## 《今後の運用方針》

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。金利の方向性、利回り水準、格付けや流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。

## ■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	-
合計	-

- (注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。  
 (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

## ■ 売買および取引の状況

### 公社債

(2023年3月11日から2023年9月11日まで)

		買付額	売付額
		千円	千円
国	特殊債券	200,000	101,832 (63,772)

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
 (注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 単位未満は切捨て。

## ■主要な売買銘柄

## 公 社 債

(2023年3月11日から2023年9月11日まで)

当		期			
買	付	売	付		
銘	柄	金 額	柄	金 額	
		千円		千円	
193	住宅機構RMBS 0.96% 2058/6/10	100,000	193	住宅機構RMBS 0.96% 2058/6/10	101,832
194	住宅機構RMBS 0.94% 2058/7/10	100,000			

(注1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

## (1) 国内 (邦貨建) 公社債 (種類別)

区 分	当			期			末			
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBBB格以下組入比率	残存期間別組入比率					
	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満	%	%	%
特殊債券 (除く金融債券)	1,858,501	1,791,328	98.8	—	98.8	—	—	—	—	—

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力しています。

## (2) 国内 (邦貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	当		期		末	
	銘	柄	年利率	額面金額	評 価 額	償還年月日
			%	千円	千円	
特殊債券 (除く金融債券)	99	住宅機構RMBS	0.8800	54,352	54,047	2050/08/10
	100	住宅機構RMBS	0.8400	158,592	157,354	2050/09/10
	103	住宅機構RMBS	0.8600	114,090	113,086	2050/12/10
	107	住宅機構RMBS	0.4800	615,520	593,299	2051/04/10
	108	住宅機構RMBS	0.3400	632,150	604,082	2051/05/10
	172	住宅機構RMBS	0.3100	91,127	84,365	2056/09/10
	177	住宅機構RMBS	0.4000	93,159	86,805	2057/02/10
	194	住宅機構RMBS	0.9400	99,511	98,287	2058/07/10
合計	銘柄数	8銘柄		1,858,501	1,791,328	
	金額					

(注) 単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2023年9月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	1,791,328	98.8
コール・ローン等、その他	20,843	1.2
投資信託財産総額	1,812,172	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年9月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,812,172,173円
コール・ローン等	20,817,373
公社債(評価額)	1,791,328,824
未収利息	25,976
(B) 負債	—
(C) 純資産総額(A - B)	1,812,172,173
元本	1,829,915,641
次期繰越損益金	△ 17,743,468
(D) 受益権総口数	1,829,915,641口
1万口当り基準価額(C/D)	9,903円

\*期首における元本額は1,919,342,683円、当作成期間中における追加設定元本額は1,847,919円、同解約元本額は91,274,961円です。

\*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

住宅金融支援機構債ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用) 66,918,046円

ダイワ住宅金融支援機構債ファンド-Mr.フラットー 1,762,997,595円

\*当期末の計算口数当りの純資産額は9,903円です。

\*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は17,743,468円です。

## ■損益の状況

当期 自2023年3月11日 至2023年9月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	4,636,698円
受取利息	4,660,498
支払利息	△ 23,800
(B) 有価証券売買損益	△26,728,339
売買益	3,107,747
売買損	△29,836,086
(C) 当期損益金(A + B)	△22,091,641
(D) 前期繰越損益金	5,159,987
(E) 解約差損益金	△ 824,363
(F) 追加信託差損益金	12,549
(G) 合計(C + D + E + F)	△17,743,468
次期繰越損益金(G)	△17,743,468

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。